

○日時：平成30年7月19日（木） 18:00-19:30

○会場：市立豊中病院 管理棟5階 講堂

病院でも在宅でも！

切れ目のないがん疼痛治療：

持続オピオイド注射と PCA

内服困難や疼痛管理が困難な患者において、モルヒネなどの持続オピオイド皮下注射は有効な鎮痛方法です。さらに痛みに合わせて患者自身が追加投与できる PCA（patient-controlled analgesia:自己調節性鎮痛法）を併用することでより質の高い鎮痛をもたらします。

しかし PCA は在宅医療で広く普及しているとは言い難く、オピオイド注射剤や PCA ポンプ機材、診療・看護と介護の注意点の他にも、調剤・運搬・残液管理・トラブル時の対応など単独の職種では解決できない様々な問題や壁があります。その壁は地域の多施設多職種連携があれば乗り越えられるのではないのでしょうか？ 患者と家族の QOL 向上のために共に考えましょう！

1. 勉強会「持続オピオイド注射とPCA」

基礎編：薬剤と器機

市立豊中病院麻酔科 緩和ケアチーム 二宮万理恵

実践編：在宅環境での工夫とコツ

緑・在宅クリニック 清水一巨先生

持続オピオイドと PCA の基礎を学び、さらに実際に在宅医療で PCA を使いこなしている診療所の先生にお話いただきます。

2. 地域連携カンファレンス「どうすれば在宅でもPCAができる？」

地域全体で、入院在宅に関わらず円滑に PCA を運用するため多職種多施設での討論会

活発な検討会のために事前アンケートにご協力ください！

持続オピオイド注射と PCA のご経験有無によって用紙が異なります。参加申し込み用紙と共に FAX にてご提出ください。

●対象：医療・看護・介護・福祉の関係者（一般の方はご遠慮ください） 120名

●申込み：「参加申込書」にご記入のうえ FAX してください。

参加決定通知はありません。申込多数により参加いただけない場合のみ、

別途申込者に連絡いたします。

職種制限はございません。

多数のご参加を

お待ちしております！

問合せ：市立豊中病院 がん相談支援センター 06-6843-0101（内線：3123）

主催：市立豊中病院

